



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月5日

上場会社名 レシップホールディングス株式会社 上場取引所 東・名  
コード番号 7213 URL <https://www.lecip.co.jp/hd/>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉本 眞  
問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 品川 典弘 TEL 058-324-3121  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,696	56.6	449	—	692	—	411	—
2024年3月期第1四半期	2,999	31.5	△211	—	12	—	7	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 253百万円( —%) 2024年3月期第1四半期 △135百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第1四半期	30	25	—	—
2024年3月期第1四半期	0	58	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
2025年3月期第1四半期	18,301		7,016		38.3	515.91
2024年3月期	19,948		6,881		34.5	505.94

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 7,016百万円 2024年3月期 6,881百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	8.50	8.50
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	8.50	8.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△7.4	1,000	△68.4	900	△74.7	550	△77.2	40.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	14,178,200株	2024年3月期	14,178,200株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	576,999株	2024年3月期	576,919株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	13,601,244株	2024年3月期1Q	13,526,824株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第1四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の増加や訪日観光客をはじめとした移動需要の増加により、景気は緩やかな回復基調となりました。一方、円安の継続や世界情勢の不安に伴う物価上昇、資源・原材料等の価格高騰など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループを取り巻く経営環境においては、主要な取引先であるバス・鉄道業界における輸送量が増加した影響により設備投資意欲が回復してきたことに加え、2024年7月の新紙幣発行に伴う設備投資も増加しました。また、材料価格高騰を踏まえたコスト低減、価格交渉等にも鋭意取り組んでおります。

このような経営環境のなか、当社グループにおきましては、2021年4月よりスタートいたしました長期ビジョン「VISION2030」と、長期ビジョンの実現に向けたアクションプランとして、2021年度から2030年度までの10年間で3つのフェーズに分けた中期経営計画を策定し、取り組みを行っています。2024年4月からは、中期経営計画「RT2026(Reach our Target 2026)」について、取り組みを進めております。

中期経営計画「RT2026」の戦略は大きく2つ、事業構造の変革に向けた基本戦略と、それを支える全社戦略です。これらの戦略に基づき、持続的に成長できる事業構造への変革を目指します。基本戦略は、①「海外事業の確立」、②「新規領域の拡大」、③「収益性・効率性の追求」、全社戦略は、④「経営効率の向上」、⑤「新たな企業文化の醸成」とし、5つの課題に向けた取り組みに注力しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は46億96百万円(前年同期比16億97百万円増、56.6%増)、営業利益は4億49百万円(前年同期は2億11百万円の営業損失)、経常利益は6億92百万円(前年同期比6億79百万円増、54.3倍)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億11百万円(前年同期比4億3百万円増、52.2倍)となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

なお、前連結会計年度においてエコ照明・高電圧ソリューション市場に含めていた収益は、前連結会計年度に行った高電圧変圧器事業の譲渡に伴い、産業機器事業における重要性が小さくなったため、当第1四半期連結累計期間においては、経営管理上の区分を変更し、電源ソリューション市場に含めて表示しており、この表示方法の変更を反映した組替え後の数値で増減分析を行っております。

#### [輸送機器事業]

当事業の売上高は、37億35百万円(前年同期比18億29百万円増、96.0%増)、営業利益は4億4百万円(前年同期は2億71百万円の営業損失)となりました。

市場別の売上高は、バス市場が25億81百万円(前年同期比14億59百万円増、130.0%増)、鉄道市場が8億68百万円(前年同期比3億22百万円増、59.1%増)、自動車市場が2億84百万円(前年同期比47百万円増、19.9%増)となりました。

バス市場につきましては、新紙幣発行に伴う運賃箱の改造・ソフト改修などの売上があったことに加え、運賃箱の入替に伴う売上が増加しました。また、ICカードリーダーライターやLIVUなどの売上也増加し、増収となりました。

鉄道市場につきましては、ニューヨーク市地下鉄車両用灯具の納入が進んでいるほか、新紙幣発行に伴う運賃箱の改造・ソフト改修などの売上が増加し、増収となりました。

自動車市場につきましては、商用車用LED灯具の売上が増加し、増収となりました。

損益面につきましては、増収により、黒字となりました。

#### [産業機器事業(エネルギー管理システム事業)]

当事業の売上高は、9億51百万円(前年同期比1億31百万円減、12.2%減)、営業利益は57百万円(前年同期比17百万円減、23.7%減)となりました。

市場別の売上高は、電源ソリューション市場が7億54百万円(前年同期比92百万円減、10.9%減)、EMS市場が1億96百万円(前年同期比39百万円減、16.7%減)となりました。

電源ソリューション市場につきましては、物流市場の活況に伴うフォークリフトの安定的な需要により、バッテリー式フォークリフト用充電器の販売が堅調に推移しました。一方、2024年3月に事業譲渡が完了した高電圧

変圧器事業に関する売上（燃焼器具用変圧器等）が減少し、減収となりました。

EMS市場につきましては、産業機器向け基板実装売上が減少し、減収となりました。

損益面につきましては、減収により減益となりました。

[その他]

当事業の売上高は9百万円、営業利益は3百万円となりました。事業の内容は、主としてレシップホールディングス株式会社による不動産賃貸業であります。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は183億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億46百万円減少いたしました。主な要因は、商品及び製品が8億7百万円、原材料及び貯蔵品が6億74百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が23億69百万円、現金及び預金が6億67百万円減少したこと等によるものです。

負債は112億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億82百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金が1億92百万円、短期借入金が1億41百万円増加した一方で、未払法人税等が15億50百万円、賞与引当金が3億20百万円、電子記録債務が1億55百万円、長期借入金が1億31百万円減少したこと等によるものです。

純資産は70億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億35百万円増加いたしました。主な要因は、配当金1億18百万円の支払いや親会社株主に帰属する四半期純利益4億11百万円の計上等により利益剰余金が2億93百万円増加した一方、為替換算調整勘定が1億57百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日の決算短信にて公表しました予想からの変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,964,080	2,296,718
受取手形及び売掛金	6,133,234	3,764,100
商品及び製品	1,625,948	2,433,822
仕掛品	700,313	895,650
原材料及び貯蔵品	4,174,775	4,849,100
その他	875,019	471,893
貸倒引当金	△7	△4
流動資産合計	16,473,364	14,711,282
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	746,811	731,681
その他(純額)	836,869	1,103,795
有形固定資産合計	1,583,680	1,835,476
無形固定資産		
	403,136	369,656
投資その他の資産		
投資有価証券	763,331	764,513
その他	769,082	664,535
貸倒引当金	△43,921	△43,621
投資その他の資産合計	1,488,492	1,385,427
固定資産合計	3,475,309	3,590,561
資産合計	19,948,674	18,301,843
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,782,618	1,974,724
電子記録債務	2,984,106	2,829,099
短期借入金	1,686,940	1,828,080
1年内返済予定の長期借入金	633,841	588,004
未払法人税等	1,749,261	199,071
賞与引当金	537,982	217,657
製品保証引当金	79,892	89,946
その他	2,446,517	2,511,933
流動負債合計	11,901,159	10,238,517
固定負債		
長期借入金	560,773	429,040
役員報酬BIP信託引当金	80,268	80,268
退職給付に係る負債	40,180	40,430
その他	484,836	496,598
固定負債合計	1,166,057	1,046,336
負債合計	13,067,217	11,284,853

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,190,955	1,190,955
資本剰余金	1,227,276	1,227,276
利益剰余金	4,802,404	5,095,635
自己株式	△251,346	△251,392
株主資本合計	6,969,290	7,262,474
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	257,589	257,815
為替換算調整勘定	△345,422	△503,301
その他の包括利益累計額合計	△87,833	△245,485
純資産合計	6,881,457	7,016,989
負債純資産合計	19,948,674	18,301,843

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,999,022	4,696,224
売上原価	2,174,830	3,061,115
売上総利益	824,191	1,635,108
販売費及び一般管理費	1,035,380	1,186,090
営業利益又は営業損失(△)	△211,188	449,018
営業外収益		
受取配当金	6,873	6,843
為替差益	226,942	227,646
その他	3,085	26,125
営業外収益合計	236,901	260,615
営業外費用		
支払利息	6,765	5,169
障害者雇用納付金	3,274	2,500
納期遅延損害金	2,853	—
技術支援費用	—	9,293
その他	59	35
営業外費用合計	12,953	16,998
経常利益	12,759	692,635
特別損失		
減損損失	6,120	5,110
固定資産廃棄損	0	0
特別損失合計	6,120	5,110
税金等調整前四半期純利益	6,638	687,525
法人税、住民税及び事業税	20,802	181,717
法人税等調整額	△22,047	94,407
法人税等合計	△1,244	276,124
四半期純利益	7,883	411,400
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,883	411,400



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	7,883	411,400
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,293	226
為替換算調整勘定	△159,858	△157,878
その他の包括利益合計	△143,565	△157,652
四半期包括利益	△135,682	253,747
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△135,682	253,747
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	輸送機器事業	産業機器事業 (エネルギーマネ ジメントシステム 事業)	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,906,031	1,083,659	2,989,690	9,332	2,999,022
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,906,031	1,083,659	2,989,690	9,332	2,999,022
セグメント利益又は 損失(△)	△271,245	75,537	△195,708	1,852	△193,856

(注) 「その他」の区分は、主として不動産賃貸事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△195,708
「その他」の区分の利益	1,852
全社費用(注)	△17,332
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△211,188

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門にかかる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「輸送機器事業」セグメントにおいて、6,120千円の減損損失を計上しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	輸送機器事業	産業機器事業 (エネルギーマネ ジメントシステム 事業)	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,735,100	951,792	4,686,892	9,332	4,696,224
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,735,100	951,792	4,686,892	9,332	4,696,224
セグメント利益	404,818	57,658	462,476	3,039	465,515

(注) 「その他」の区分は、主として不動産賃貸事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	462,476
「その他」の区分の利益	3,039
全社費用(注)	△16,497
四半期連結損益計算書の営業利益	449,018

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門にかかる費用であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「輸送機器事業」セグメントにおいて、5,110千円の減損損失を計上しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
減価償却費	108,499千円	123,529千円

(重要な後発事象)

(公募及び第三者割当による新株式発行及び株式売出し)

当社は、2024年7月9日開催の取締役会において、新株式発行及び株式売出しを行うことを決議し、公募による新株式発行については2024年7月24日に払込が完了しております。また、第三者割当による新株式の発行については2024年8月9日に払込を受ける予定であります。その概要は次のとおりであります。

1. 公募による新株式発行（一般募集）

(1) 募集株式の種類及び数	当社普通株式 1,500,000株
(2) 発行価格	1株につき649円
(3) 発行価格の総額	973百万円
(4) 払込金額	1株につき615.50円
(5) 払込金額の総額	923百万円
(6) 増加する資本金及び資本準備金の額	増加する資本金の額 461百万円 増加する資本準備金の額 461百万円
(7) 申込期間	2024年7月19日
(8) 払込期日	2024年7月24日

2. 当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

(1) 売出株式の種類及び数	当社普通株式 225,000株
(2) 売出人	野村証券株式会社
(3) 売出価格	1株につき649円
(4) 売出価格の総額	146百万円
(5) 申込期間	2024年7月19日
(6) 受渡期日	2024年7月25日

3. 野村証券株式会社を割当先とする第三者割当による新株式発行

(1) 発行株式の種類及び数	当社普通株式 225,000株（上限）
(2) 払込金額	1株につき615.50円
(3) 払込金額の総額	138百万円（上限）
(4) 増加する資本金及び資本準備金の額	増加する資本金の額 69百万円（上限） 増加する資本準備金の額 69百万円（上限）
(5) 申込期日	2024年8月8日
(6) 払込期日	2024年8月9日

4. 資金の使途

主として、当社子会社であるレシップ株式会社における日本国内向けAFC(運賃収受システム)・TMS(運行管理システム)・EMS(エネルギーマネジメントシステム)及び米国向けAFCの機能強化にかかる研究開発資金に充当する予定であります。残額を当社子会社であるレシップ電子株式会社の設備投資資金に充当する予定であります。

なお、レシップ電子株式会社の設備投資資金については、同社における生産能力拡大を目的とした新工場建設及び生産ライン新設にかかる費用に充当する予定であります。